

国土交通省 北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所

記者発表資料

発 表 日 時

令和 8 年 10 月 22 日

「令和 8 年度 北陸の海と港の技術情報交流会」を開催します ～産学官の技術情報交流～

本交流会は、港湾・空港インフラに関する産学官の新技术や技術開発・研究の動向を共有し、産学官の連携による技術力の向上を通じた地域の安全・安心の確保、持続可能性の向上を目的として毎年開催しています。

今回は、民間企業 9 社、北陸地方整備局管内の 8 大学及び当事務所から合計 18 題の技術及び研究を発表します。

1. 主催：国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所
2. 共催：一般社団法人 日本埋立浚渫協会 北陸支部
3. 参加企業：五洋建設株式会社、基礎地盤コンサルタンツ株式会社、若築建設株式会社、株式会社東京久栄、株式会社エコー、株式会社本間組、株式会社神島組、日本ジッコウ株式会社、ケイコン株式会社
4. 参加大学：新潟大学、長岡技術科学大学、富山大学、富山県立大学、金沢大学、金沢工業大学、北陸先端科学技術大学院大学、福井工業大学
5. 開催日時：令和 8 年 10 月 29 日（木） 10：30～17：00
6. 開催方法：対面とオンラインのハイブリッド形式
7. 開催会場
【本会場】金沢港クルーズターミナル 2 階 セミナールーム
（石川県金沢市無量寺町リー 65）
【サブ会場】新潟港湾・空港整備事務所（新潟県新潟市中央区入船町 4-3778）
伏木富山港湾事務所（富山県富山市牛島新町 11-3）
敦賀港湾事務所（福井県敦賀市松栄町 7-28）
8. プログラム：別紙-1 のとおり
9. 取材申込み：別紙-2 のとおり

【同時発表記者クラブ】

専 門 紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所

副所長 やました たつみ 山下 竜巳

技術開発課長 はだ ひろき 羽田 広希

TEL 025-222-6115

令和8年度 北陸の海と港の技術情報交流会 プログラム

受 付

10:00 ～ 10:30	①受付開始
12:40 ～ 13:10	②受付開始(午後からの参加者を対象)

1. 開 会

10:30 ～ 10:35	開会挨拶	新潟港湾空港技術調査事務所長 加藤 治仁
10:35 ～ 10:45	事務局説明	技術開発課

2. 技術発表

【午前の部】

	発表時間	研究テーマ・技術テーマ	発表者	発表場所
1	10:45 ～ 10:55	令和6年能登半島地震による隆起海岸の変動特性—門前産磯海岸における現地観測から	金沢工業大学 有田 守	本会場
	10:55 ～ 11:00	質疑応答、入れ替え		
2	11:00 ～ 11:10	有人潜水艇「しんかい6500」で取得した富山湾海底の可視化と定量解析	富山大学 立石 良	本会場
	11:10 ～ 11:15	質疑応答、入れ替え		
3	11:15 ～ 11:25	富山における津波の想定見直しとそれに向けた備え	富山県立大学 町村 百音	本会場
	11:25 ～ 11:30	質疑応答、入れ替え		
4	11:30 ～ 11:40	北陸沿岸域港湾の津波振動特性解析	長岡技術科学大学大学院 田澤 拓実	本会場
	11:40 ～ 11:45	質疑応答、入れ替え		
5	11:45 ～ 11:55	福井県九頭竜川流域における深層学習による氾濫予測技術の検討	北陸先端科学技術大学院大学 大久保 洋平	本会場
	11:55 ～ 12:00	質疑応答、入れ替え		

【午後の部】

	発表時間	研究テーマ・技術テーマ	発表者	発表場所
6	13:10 ～ 13:20	輪島港の復旧・復興を支える技術革新 (カルシア落下混合船による急速施工とBIM/CIMによる可視化・品質管理)	五洋建設株式会社 松原 怜哉	本会場
	13:20 ～ 13:25	質疑応答、入れ替え		
7	13:25 ～ 13:35	無人水上艇(SeaCAT)を用いた海洋探査の効率化と今後の展望	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 赤坂 幸洋	本会場
	13:35 ～ 13:40	質疑応答、入れ替え		
8	13:40 ～ 13:50	北部加越沿岸における海底土砂の質の空間的変動特性	金沢大学大学院 高田 悠翔	本会場
	13:50 ～ 13:55	質疑応答、入れ替え		
9	13:55 ～ 14:05	新型油回収装置の高度化に向けた検討について	新潟港湾空港技術調査事務所 佐藤 栄治	オンライン
	14:05 ～ 14:10	質疑応答、入れ替え		
	14:10 ～ 14:25	休憩		
10	14:25 ～ 14:35	非接触型渦流探傷装置(RTD-INCOTEST)	若築建設株式会社 川村 京太	本会場
	14:35 ～ 14:40	質疑応答、入れ替え		
11	14:40 ～ 14:50	海洋ドローンを活用した水中空間情報サービス ～港湾施設の調査・計測・可視化による維持管理の効率化～	株式会社東京久栄 小林 努	本会場
	14:50 ～ 14:55	質疑応答、入れ替え		
12	14:55 ～ 15:05	沈水剛体植生による不規則波の減衰に関する実験的研究	新潟大学 平野 鎌磨	オンライン
	15:05 ～ 15:10	質疑応答、入れ替え		
13	15:10 ～ 15:20	洋上風力基地港における地盤評価に関する研究の紹介	株式会社エコー 土田 雄大	本会場
	15:20 ～ 15:25	質疑応答、入れ替え		
	15:25 ～ 15:40	休憩		
14	15:40 ～ 15:50	SAR衛星画像と光学衛星画像による海岸線の経年変化の評価	福井工業大学 西川 隼人	オンライン
	15:50 ～ 15:55	質疑応答、入れ替え		
15	15:55 ～ 16:05	ケーソン据付作業の省力化に向けた簡易誘導技術の開発	株式会社本間組 安藤 恭平	本会場
	16:05 ～ 16:10	質疑応答、入れ替え		
16	16:10 ～ 16:20	スーパー段割セリ矢工法:段割セリ矢について	株式会社神島組 浦地 力	本会場
	16:20 ～ 16:25	質疑応答、入れ替え		
17	16:25 ～ 16:35	無機系材料の組合せによる新旧コンクリート打継目の一体化性向上	日本ジッコウ株式会社 芝 伊織	オンライン
	16:35 ～ 16:40	質疑応答、入れ替え		
18	16:40 ～ 16:50	ドラゴンウォール(ハーフレキャスト重力式擁壁工法)を用いた仮設足場レスハーフレキャスト嵩上げ工法	ケイコン株式会社 青木 亘	本会場
	16:50 ～ 16:55	質疑応答、入れ替え		

3. 閉 会

16:55 ～ 17:00	閉会挨拶	一般社団法人日本埋立浚渫協会 北陸支部長 高塚 慶
---------------	------	---------------------------

令和 8 年度 北陸の海と港の技術情報交流会 取材希望について

取材を希望される報道機関は、以下必要事項を記入の上、メール送付をお願いします。

申込先メールアドレス：pa.hrr-gichoinfo@mlit.go.jp

1. 会社名 _____
2. お名前 _____
3. ご連絡先電話番号 _____
4. ご連絡先メールアドレス _____

申込期限：10月27日（火）17時まで

（取材対応について）

- ・取材会場については、本会場のみとさせていただきます。
- ・取材を希望される方は、当日10時00分～10時30分までに受付を済ませてください。
- ・腕章又はネームプレート（報道関係者と分かるもの）の着用をお願いいたします。
- ・10月27日（火）17時までに、本紙の必要事項をご記入のうえ、メールにてご連絡をお願いします。